【インクルーシブカルチャースクール】

【一般社団法人MOTTO】

1. 課題と目標

課題と目標

□障がい者当事者の継続した運動機会や学習機会が少ない

（とくに日中通所施設終了後の時間。就学期には放課後等デイサービスが利用できたが成人期に該当するサービスはなく、日中一時支援やヘルパーサービスでは対応できていない）

障がい当事者、特に高齢期の健康のための活動や生活習慣病に対しアプローチするサービスやプログラムがない

令和5年度事業の効果と目標

□市民センターでの障害者の生涯学習推進及びインクルーシブ学習の推進

障害当事者中心に参加のできる講座（定期・継続的に通えるもの）の実施

初年度は運動プログラムに関してはInbody（体組成分）測定によりプログラム効果を筋肉量データなどで数値化します。

□事業ＶＴＲの作成

2. 事業内容

事業の具体的な内容

□障がい者向けカルチャープログラム等の実施（アフターデイサービス）

平日16：00～17：30

□広報物作成

募集ホームページの作成→就労継続支援事業所に依頼作成済

VTR作成

2. 事業内容

実施プログラム

第１回【運動】Inbody測定、椅子体操、
フィットネストレーニングなど
･参加者2名（障がい者2名）内訳：成人2名
･見学者3名（福祉施設職員2名・他団体1名）

2. 事業内容

実施プログラム

第2回【音楽】音楽療育、椅子ダンス
・参加者：6名（障がい者5名）
　内訳：成人4名　小学生1名　保護者1名
　見学：1名（他団体1名）
　ボランティア：1名（青葉短期大学教員）1名

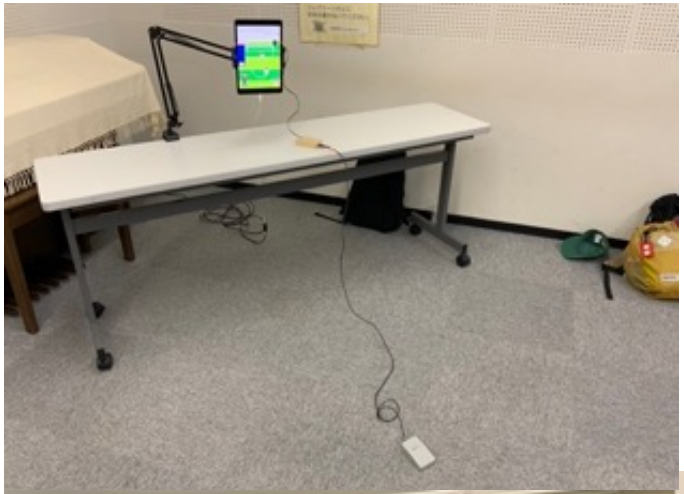
2. 事業内容

実施プログラム

第3回 【運動】
ピラティス、HIIT、レク
・参加者：8名（障がい者4名）
　内訳：成人2名　幼児2名　保護者・兄弟（4名）

2. 事業内容

実施プログラム



第4回
Eスポーツ
・参加者：8名（障がい者4名）
　内訳：成人2名　幼児2名　保護者・兄弟（4名）

2. 事業内容

実施プログラム

第5回 【運動】
NEWスポーツモルック
・参加者：8名（障がい者4名）
　内訳：成人2名　幼児2名　保護者・兄弟（4名）

2. 事業内容

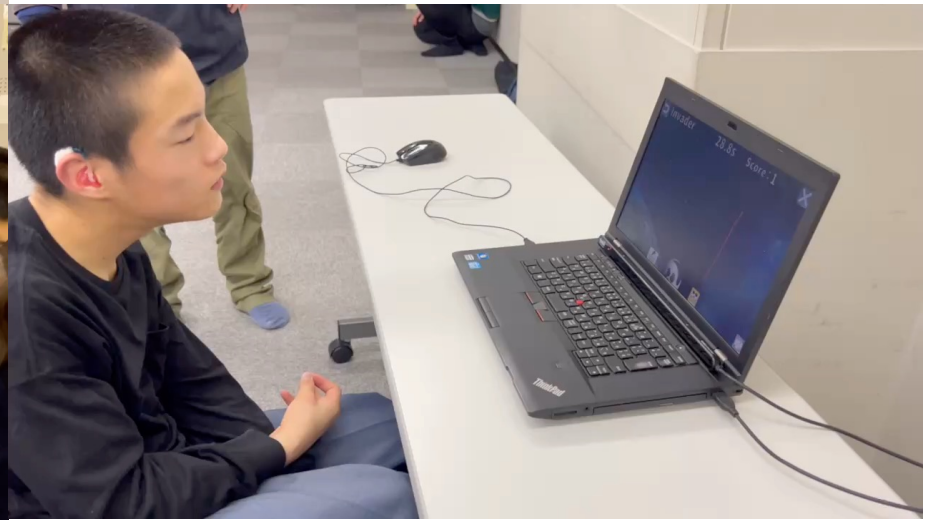
実施プログラム

第6回 【音楽】
アフリカンリズムで遊ぼう
・参加者：10名（障がい者4名）
　内訳：児童1名　幼児3名　保護者・兄弟・地域住民（6名）

2. 事業内容

実施プログラム

第7回
Eスポーツ
・参加者：10名（障がい者5名）
　内訳：成人2名　児童1名　幼児2名　保護者・兄弟（6名）



2. 事業内容

2024年実施プログラム

第8回【運動】Inbody測定、次年度ミーティング
参加者7名（障がい者4名）内訳：成人2名　幼児2名　保護者・兄弟3名

•報酬改定に伴い施設利用時間等が変更になる場合があるため17：00以降のアフタースクールや障害者施設派遣型でのカルチャースクへの展開

・ヘルパーを利用して集合するトレーニング(スクール)サークル
　(仙台市障害者スポーツ協会に協力申請を予定)

•生涯学習支援センターを利用した継続的な社会へ向けてのまなびのばとして
「就労に介助が必要な重度障がい児・難病患者児のための就労トレーニングシェアオフィス事業」
・2025年度以降より「仙台市重度障害者就労特別事業」対象となる児童の募集
　1～4名程度
・協力ヘルパー有資格者の募集
・シェアオフィス拠点の確保
　法人オフィス、シェアオフィス、仙台市生涯学習支援センター等
・将来的に対象者の収益事業となる仕事の開拓及びトレーニング
・継続トレーニングなどの実施

•別途幼児・児童向けカルチャースクール講師育成　　等を実施予定

3.協働課(教育局生涯学習支援センター）との連携と事業成果

①今までセンター利用がなかった方達の受け入れ→
重度の障害者の方のプログラム参加

②地域での当事者サポートの形の構成に向けての話し合い及び検証→
・事業のHP等の広報によりニーズ発掘の窓口として機能
・施設側、参加者側のニーズの発掘
・福祉サービスとの連携（ヘルパー事業所との連携）

③カルチャースクールのインクルーシブ化→
・若手講師の育成
・研修会、施設等派遣の窓口設置（準備中）

4. 事業後の展開

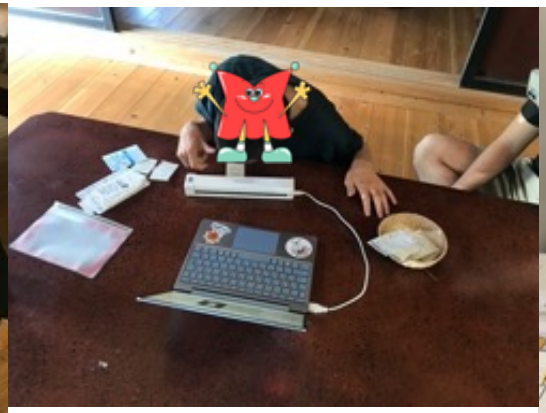
2024年実施プログラム

•報酬改定に伴い施設利用時間等が変更になる場合があるため17：00以降のアフタースクールや障害者施設派遣型でのカルチャースクへの展開
→就労施設へのダンスプログラム（月1回実施）2024.3～

・ヘルパーを利用して集合するトレーニング(スクール)サークル
→

4. 事業後の展開

2024年実施プログラム

•生涯学習支援センターを利用した継続的な社会へ向けてのまなびのばとして
「就労に介助が必要な重度障がい児・難病患者児のための就労トレーニングシェアオフィス事業」
- 2025年度以降より「仙台市重度障害者就労特別事業」対象となる児童の募集
  1～4名程度
- 協力ヘルパー有資格者の募集
- シェアオフィス拠点の確保
  法人オフィス、シェアオフィス、仙台市生涯学習支援センター等
- 将来的に対象者の収益事業となる仕事の開拓及びトレーニング
- 継続トレーニングなどの実施

→